

「ひょうごグローバル・リーダー育成キャンプ」2018 年度

高校2年生を対象に夏と春の2回にわけて開催されている県教委主催の事業「ひょうごグローバル・リーダー育成キャンプ」に本校から3名が参加しています。夏のキャンプを終えた感想です。

I さん

私たちが参加したキャンプは、批判的思考（critical thinking）ができる将来のグローバル・リーダーを育成することを目標としていて、その前編の今夏は主に、① 客観的・理論的な考え方、② プレゼンテーションやリサーチ、データの集め方、などを学びました。

活動は全て英語で行い、少人数グループに分かれて各グループで世界や日本においての問題を取り上げディスカッションなどをしました。また夜にはレクリエーションもしました。

海外経験などは無く、自分の意見を明確にしたり、ディスカッションすることにも苦手意識をもっていました。英語に囲まれ、同じ目標をもった新しい友達と共に活動した3日間で、自分から英語を話す意欲を以前よりも持つことができるようになりました。今回の続きである来春のキャンプがあるので、今はそれに向けての活動に精を出していきたいと思います。

T さん

兵庫グローバルリーダーキャンプは、春のキャンプに行われる最終プレゼンに向け、ALTの先生方とチームメイトと共に自分たちで決めたテーマについて話し合います。テーマは環境問題や国際問題までそれぞれ調べたいと思うことを自由に選ぶことができます。

夏のキャンプではまず、プレゼンテーションの方法、スライド作りのためのパソコンの使い方など、プレゼンテーションをする上での基本的なことを学びます。そして春のキャンプまでに各自、選んだテーマについての現状を調べたり解決策などを考えたりし、春のキャンプに臨みます。

もちろん、夜のレクリエーションタイムやバス移動の時間など、英語を用いてALTの先生方と楽しめる時間もたくさんあります。

私がこのキャンプに参加したきっかけは、母からの勧めでした。自分で参加することを決めたことではなかったのですが、あまり楽しみにしていませんでした。事前に出されていた課題も、日本語で考えるにも少し頭を悩ませるような難しいテーマでした。しかし、行った先でたくさんの友達ができ、ALTの先生方も私の拙い英語を理解しようと最後まで向き合ってくれ、全てのプログラムを楽しむことができました。今は、プレゼンテーションに向けて班員の人々と少しずつ話し合いを進めています。春のキャンプも充実した2泊3日になるように準備をがんばりたいと思います。

N さん

このキャンプは本当に英語を話すことが徹底されていて、受付から英語ではじめ驚きました。でも徐々に慣れ始め、知らずのうちに自然と英語が出てくるようになりました。ディスカッション等を通して兵庫県全域から集まった高校生と深いチームワークを築くことができました。また、さまざまな国出身のALTたちと話すのはとても新鮮で楽しかったです。新たな出会いと発見にあふれたこのキャンプは本当にいい経験になりました。春キャンプでのプレゼンテーションに向けてのグループリサーチをこれから頑張ろうと思います。

